



12月号

三木高大

自治会新聞

発行 行 三木市高齢者大学学生自治会
発行責任者 自治会会長 三木 清
編集担当者 1年1班 八木 義明
1年3班 岩瀬源太郎
発行日 平成26年12月2日

No106

今年を振り返って

三木市高齢者大学学長 岩波 孝昭

私が心がけている認知症予防五箇条を今年一年振り返ってみたいと思います。

(一) 仲間が居て気持ちの若い人

今年も仲間と共に登山を楽しみました。大山・剣山等々
そして昨年に引き続いて富士登山に挑戦し、遂に剣ヶ峰に
タッチ出来ました。

(二) 人の世話をし、感謝の出来る人

老人クラブや趣味の会の世話役をさせて貰い、その活動
の中で助けて貰えることも多く感謝の一年でした。

(三) よく笑い、感動を忘れない人

テレビを観て笑いました、感動しました。友と話して笑
いました、感動しました。涙もろくなりました。

(四) 趣味の楽しみを持ち、旅の好きな人

今年も演劇活動や歌で楽しみました。国内旅行でディスカバー・ジャパンです。

(五) 物をよく読み、よく書く人

今年も本を読みませんでした！テレビばかり。書きませんでした！ワープロ書きだけ。
昔から読み書きは苦手も苦手！

以上の反省を踏まえて来年の私の漢字一文字は「読」とします。



11月の教養講座から

高齢者が損をしないための金融リテラシー

地方公務員共済組合連合会
理事長 板倉 敏和 様

いきなり「金融リテラシー」と言う、むづかしい聞きなれない
言葉からスタートした講座でした。「リテラシー」とはなんぞや。
講師曰く「基礎的知識」という意味とのこと。

説明を受けて「金融の基礎的知識かと納得」して、講義を拝聴。

世の中に、こんなにも沢山（15種以上）金融商品があることを
再認識するとともに、自分自身の、勉強不足を痛感させられた。

各金融商品の、特長及び内容を説明。

それぞれについて注意点などを詳しく話され、講義を聞いている
我々に「金融リテラシー」を十分に注入していただいた。

残念なのは、講義の時間が足りなかった点です。もっと深く聞きたかったと思います。

高齢者が損をしないための心得として、「1%以上の利息のある商品にはリスクが有る」
と言う話が印象に残りました。私自身肝に命じておきたいと思いました。



2年1班 立石 勲

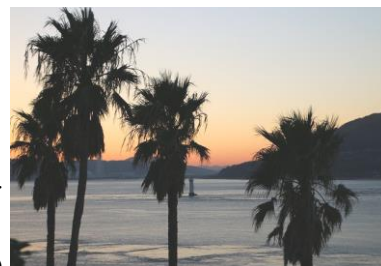
秋季研修旅行の報告

11月5日・6日
柳井市～周防大島～岩国

晩秋を迎えた山陽道、山並みの紅葉はもう一息だが一路山口へ。補助席をも用いたバス3台、車中では学年間で競争するかの様にアルコールが振舞われている号車もあった。

呉市での昼食後は柳井市に向かい、岩国藩の交易拠点として栄えた重要伝統的建造群保存地区を散策、甘露醤油店にも立ち寄った。

周防大島温泉のホテルからは、眼下に海峡が望め、客室テラスの露天風呂に浸る人あり。海峡には早い潮流と多数の渦、大浴場から



[ホテル大観荘から望む海峡]

は見晴らしの良い南国情緒の景観が開け、長い乗車の疲れを癒すことが出来た。

宴会のオープニングはフラダンスショー、大道芸クラブの演技を皮切りに、学年対抗カラオケショーに入ると舞台は歌い手より多数の応援者が演技に加わり最高の盛り上がりが見られた。また、本格派の踊りもあり、趣向を凝らした近年にない熱演が繰り広げられた。



翌朝は、昨夕とは反対方向への潮流を見ながら露天風呂に浸る人もあり、ホテル大観荘を後に周防大島内の睦奥記念館へ。英霊眠る戦艦陸奥の備品及び遺品に冥福を祈り、道の駅「とうわ」では大島ならではの土産を求める長蛇の列ができた。



柳井白壁通り



陸奥記念館



錦帯橋

最後の見学先、日本3大名橋に数えられている旧吉川家居城跡の錦帯橋を見晴らすホテルでの美味しい郷土料理を頂き、写真で見るより大きい錦帯橋と色づき始めた紅葉風情の散策を楽しみ、また大きい白蛇も観賞し、集合写真は清流・錦川の河原で・・・。

何が当たるか、いつ当たるかドキドキのビンゴゲームをしながら帰路に着きました。今年は、とりわけ御苦労をおかけした実行委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

秋季研修旅行実行委員長 3年2班 川口 三徳

「東・北播磨学び高齢者のつどい」の報告

山田さんが「意見発表」で最優秀賞
不二さんが「写真部門」で銀賞に輝く

第29回東・北播磨学び高齢者のつどいが10月31日、加古川市民会館で約700人（三木市から50人）が参加して開催されました。

午前の高齢者の主張大会では、「学びと生きがい」をテーマに4市の代表が意見発表。三木市代表として2年2班の山田一也さんが「継続は力なり」をテーマに、日記や新聞コラムを書き続けたりボランティア活動も続けていることなどを力強く発表されました。

審査の結果、山田さんが最優秀賞に選ばれ、11月28日に但馬文教府（豊岡市）で開催された兵庫県中央大会に出場、発表されました。 [最優秀賞の山田さん]

午後は、「講談・光姫と軍師官兵衛」をテーマに講談師、旭堂南海氏の講演会があり、戦国播磨の動乱を生き抜いた二人の物語を楽しく学びました。

また作品展には、三木市から「書道」「日本画」「写真」「工芸」「手芸」の5部門に力作21点を出品。



[銀賞の不二さんと作品]

審査の結果、写真部門で2年1班の不二志ほみさんが出品された蓮をモチーフにした作品「想」が銀賞を受賞されました。

この作品も中央大会に出品、展示されました。

山田さん、不二さん、おめでとうございます。

教務主任 井上 達夫

専門講座だより[古典学科]

古典学科は、阪本信子先生の下で源氏物語を勉強中です。古典と聞くだけでむつかしい学科だと思いました。どんな先生が来られるのか？

堅苦しい男性で、ユーモアも何もない先生じゃないかと思っていましたが、来られたのは和服がとてもお似合いの女性の先生でした。

源氏物語は、登場人物が多すぎてなかなか思い浮かびませんが、天皇の息子で光源氏と言われる人物が、大変女性にもてたということが印象に残っています。

授業も現代用語で説明され、時にはユーモアを交えてのお話に教室が笑い声でうまることもあります。

これからもしっかりと勉強をしていきたいと思います。

3年4班 門 達郎



[阪本先生の講義風景]

「みずほ地域交流グラウンド・ゴルフ大会」の報告

11月18日（火）、今年も暖かい青空のもと当大学グラウンドにおいて地元の老人会と高大・大学院からそれぞれ8チーム32名が参加して、第10回みずほ地域交流グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

整備されたグラウンドコンディションのもとに、90歳以上の方も参加されている老人会の方々の元気なプレーに圧倒されっぱなしでした。

団体戦は中里老人会が、個人戦では4年生の家弓トミ子さんが3つのホールインワンで優勝されました。参加者の皆様お疲れ様でした。

自治会会長 三木 清



ク ラ ブ 紹 介

バドミントンクラブ

バドミントンクラブでは、創部 3 年目を迎え今では部員数 20 名のクラブにまで発展しました。喜ばしいことですが、日々の練習によって心身とも以前のように健康な身体を復活された部員も居ます。

さて、バドミントンクラブは三木市には多数ありますが入部したくても初心者を受け入れてくれるクラブは中々ありません。それはクラブに来られる方が自分の為に練習に来ているので、わざわざ初心者を相手に時間を割いて指導してくれるコーチが居ないからです。

幸い、当クラブには初心者には初歩から親切丁寧に指導してくれるコーチが居りますし、バドミントンに親しみながら自然に技術を習得できるクラブ体系になっております。

在学中に健康を考え、生涯スポーツを何かしたいと思う方は一度見学に来て下さい。

練習以外には、夏と冬に親睦を兼ねた一泊旅行を毎年行っており、今夏は滋賀県名所めぐり、冬は忘年会を兼ねた合宿を兵庫県嬉野台生涯教育センターにて行う予定です。



〔滋賀県 信楽の郷〕

バドミントンクラブ部長 3年2班 宝来 明正

コーラスクラブ

歌い始めて 28 年になります。今年は部員が少し増えました。特に 4 年生 1 人だった男性が全員で 3 人になり、本格的な合唱団になろうとしています。

元気で楽しい吉田直子先生の下、練習中には、積極的に手が上がり、質問が出ています。また団歌を作ろうという声が出て、1 年生の部員が作詞作曲を手掛けています。

本当に、新しい息吹が湧き上がっています。興味のある方は是非見学にお越しく下さい。

今年は三木市制 60 周年のお陰で、オペラに出演して楽しいひと時を過ごすことができました。

「さんあい亭」のステージでも発表し、この様子が 10 月 15 日付の神戸新聞朝刊に掲載されました。

先日の三木市民合唱祭では、皆さん暗譜で出演。会場からの手拍子に乗り、大いに盛り上がりました。なんとうれしい一日だったことでしょう。

(自信がついたのでは?)

今度の大学祭にも出演しますので、皆さん手拍子で応援してください。

きっと皆様にも青春がよみがえってくることでしょう。期待してください。

コーラスクラブ部長 2年2班 竹野 一実



〔第 37 回市民合唱祭で熱唱〕